

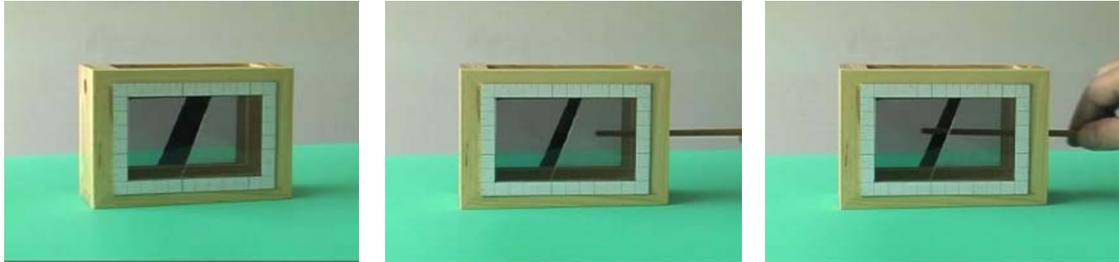
# 無抵抗な壁の製作

2005. 11. 4

日本私学教育研究所

馬目 秀夫

中に仕切のある箱があります。棒を通してみると、アラ不思議！！ 棒が何の抵抗もなく通ってしまいました。



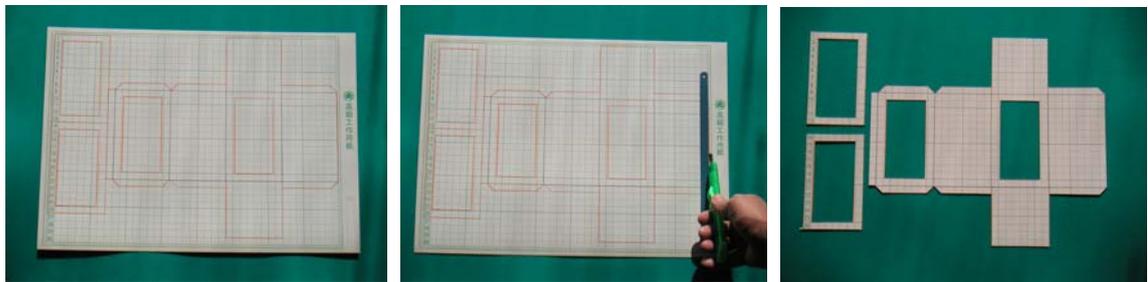
## 無抵抗な壁の製作

[準備] 工作用紙、ハサミ、カッターナイフ、カッターマット、金のこの刃、接着剤（速乾性ボンドがよい）、画鋏（目打ち或いはキリでもよい）

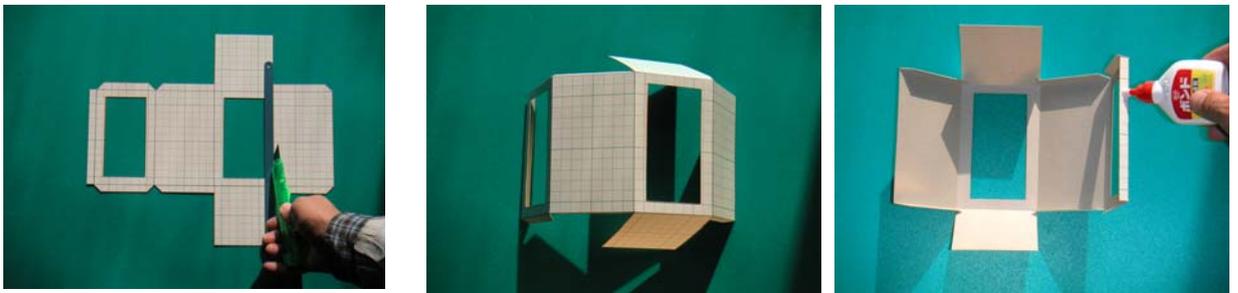
偏光フィルム（2）ケニス 偏光フィルム（125×125mm厚さ 0.2mm） 1-115-820  
10枚組 3200円 2枚をカットする方向を変えて半分にカットしたものを用意

[方法]

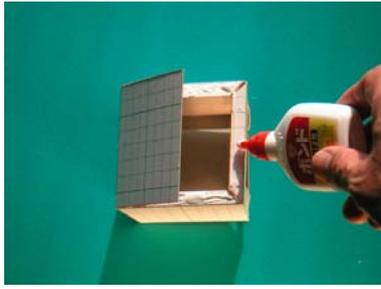
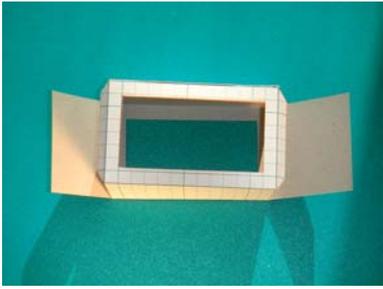
### 箱をつくる



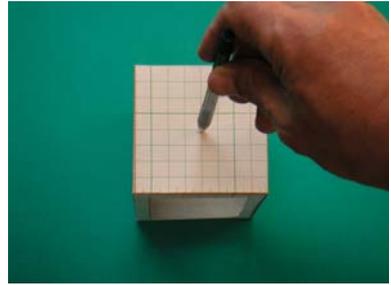
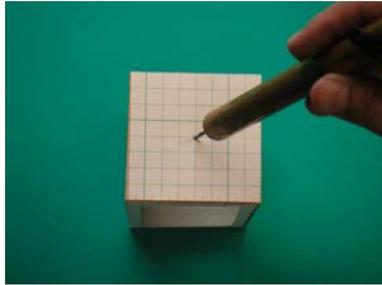
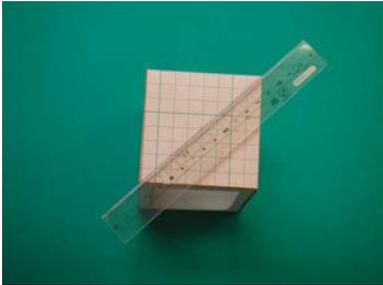
- ① 工作用紙に設計図に合わせて線を引く。赤線は切り出し線、黒線は折り返し線。
- ② 赤い線に沿ってカッターナイフあるいはハサミで切り抜く。
- ③ 切り抜いた結果。



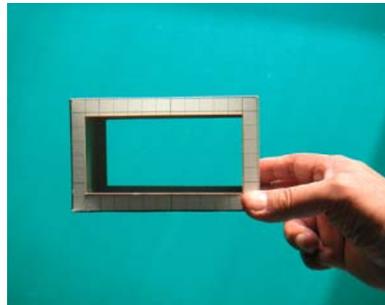
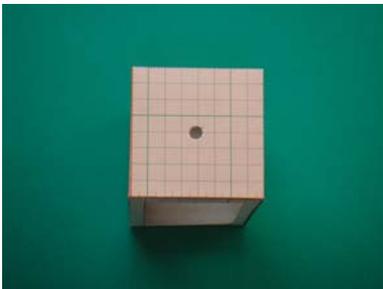
- ④ カッターナイフの背を使って折り目線をなぞる。
- ⑤ 折り目線に沿って折る。
- ⑥ 最初に筒部分を作るため、写真の部分のノリシロに接着剤をつける。



- ⑦ 筒部分をつくる。
- ⑧ ふた部分のノリシロに接着剤をつける。
- ⑨ ふた部分を接着する。窓からノリシロを押さえてしっかりつけるとよい。



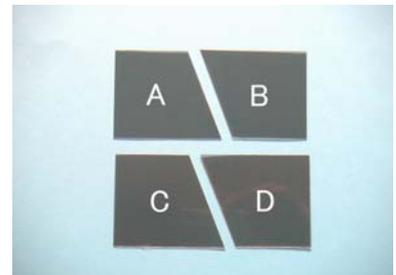
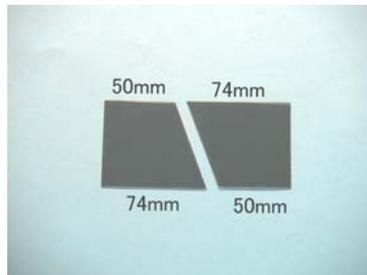
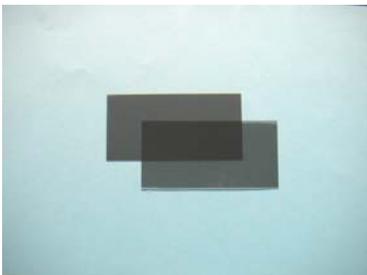
- ⑩ 反対側のふたも接着ふたの一方の中心に印をつける。
- ⑪ キリか画鋸で穴をあける。
- ⑫ ボールペンか鉛筆で穴を広げる。



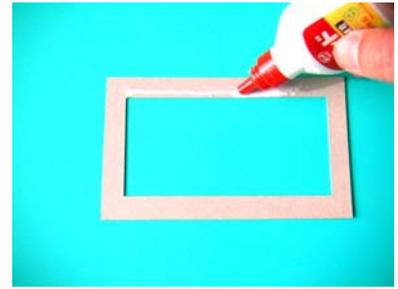
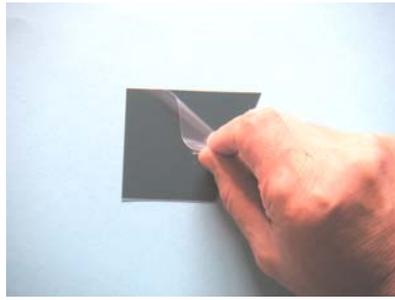
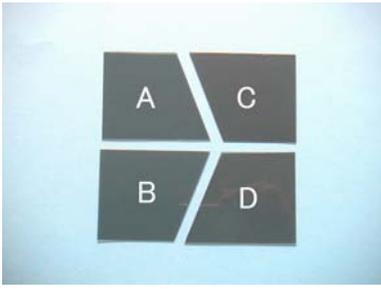
⑬ 穴を開けた状態

⑭ 箱の完成

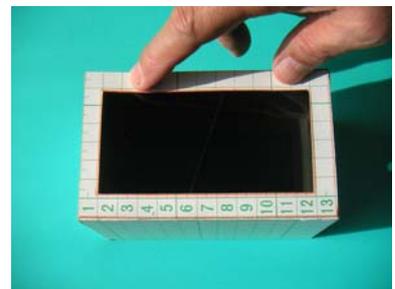
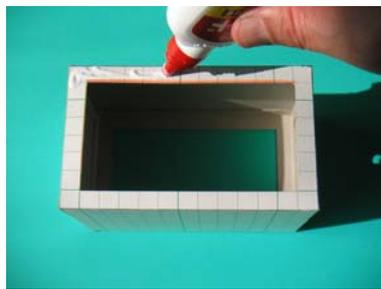
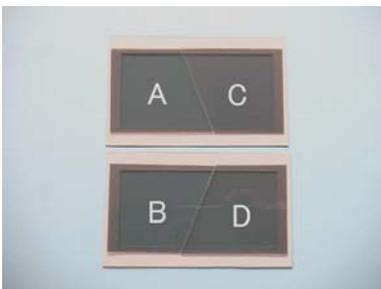
### 偏光フィルムを取り付ける



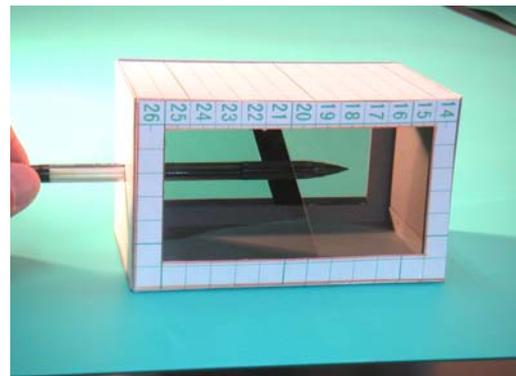
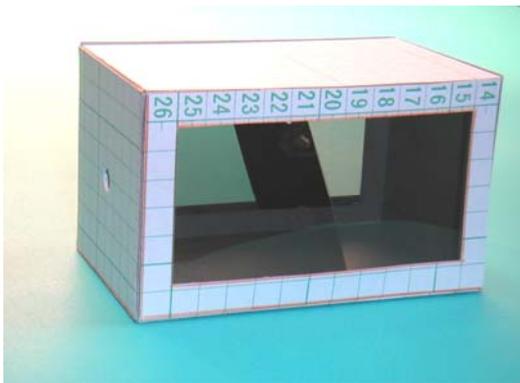
- ① 偏光フィルムを重ねてみて、光が通らないことを確認する。
- ② 写真のようにカットする。50mm、74mmに斜めにカットしてあるが、真っ直ぐカットしてもよい。
- ③ カットした偏光フィルムが混ざらないように並べて置く。A B C D。



- ④ BとCを入れ替え、写真のように長い辺同士、短い辺同士が向かい合うように置く。
- ⑤ 偏光フィルムの保護シールを両面はがす
- ⑥ わくに接着剤をつける。



- ⑦ 配置を間違えないように、偏光フィルムを貼り付ける。このとき偏光フィルムが重ならないように、すきまが開かないようにていねいにはりつける。
- ⑧ 箱に接着剤をつける。
- ⑨ 箱に偏光フィルムをはった枠をはりつける。このときも偏光フィルムの向きに注意する。



- ⑩ 完成。
- ⑪ ボールペン、鉛筆などを差し込んでみる。

